

# 地域連携センター Newsletter

## 地域連携センター事業 看護師特定行為研修課程

### 一 地元で活躍する特定行為研修修了者の育成を目指して一

本年4月、地域連携センター事業として看護師特定行為研修課程が開設されました。特定行為区分は県内での必要性を検討し、「呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連:気管カニューレの交換」「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連:持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整、脱水症状に対する輸液による補正」の2区分3行為です。

県内5病院から5名が入学、4月から区分別科目に共通して必要な共通科目6科目をeラーニングで受講、単位修得しました。8～9月は、4日間、学内で「特定行為共通科目統合実習」を行いました。この演習・実習は、本学教員とともに特定行為研修への教育経験が豊富な非常勤講師の医師及び県内で活動する特定行為研修修了者、模擬患者の会などにご協力いただき、シミュレーション教育を取り入れた充実した研修となりました。9月、10月は区分別科目の講義・演習・OSCE(技術試験)を受け、11月からは協力病院である自施設の指導医等のもとで臨地実習を行っています。

研修修了後は、専門性を高めた看護師が、自施設内での医師や看護師との役割分担及び地元施設との連携の実情に即した特定行為実践に関する協働・連携を創成し、チーム医療においても医師との連携の要となって地域包括ケアシステムのキーパーソンとして活動できることを目指します。

看護学部 教授(研修責任者)  
飯田 苗恵

医療面接のシナリオ検討



模擬患者様への医療面接場面



実習施設管理者の情報交換会



## 「特定行為共通科目統合実習」を終えた課程生の感想

- 臨床推論では問診から様々な疾患を想定、フィジカルアセスメント等の情報から疾患の鑑別を絞り込んでいく過程がとても楽しいと感じました。
- シミュレーション実習を通して、迷ったり判断に困ったときは全て抱え込もうとせず、医師へ相談することも大切であり、そのことが特定行為を安全に行うことや患者さんとの信頼に繋がっていくと感じました。
- 多職種それぞれの視点でコンサルテーションを計画をすることで、患者さんの安心に繋がることが分かりました。
- 自施設での特定行為実践看護師としての役割を検討していかなければいけないと感じました。



課程生(前列)と担当教員

## 活動紹介：看護学教員養成課程

### —10年目を迎えるにあたって—

看護学部 講師 高橋 裕子

本課程は、2012年、地域連携センターの設置と共に開設されました。

大学の教育理念に基づく独自のカリキュラムを通して、知識と現実の教育実践を統合させながら、看護基礎教育、看護継続教育に携わる看護職者として必要な知識や技術の修得を目指しています。

2018年には、大学院看護学研究科博士前期課程「キャリア開発コース」への進学が開かれました。2019年には、公式財団法人大学基準協会による大学認証評価において、極めて高い評価を受けています。

本課程を修了した138名は、群馬県のみならず、全国の看護師養成教育機関や医療機関において、教育活動を通して個々の役割を発揮しています。また、修了生からは、「教員としての自分に自信を持ち、学生の支援ができています」といった言葉をいただいています。今後も、県内の看護基礎教育、看護継続教育の質向上に向けて、課程生の学習活動の支援を進めていきたいと考えています。



## 使ってみませんか？「ぐんまちゃんと一緒につける健康づくりノート」の紹介

群馬県健康福祉部保健予防課 健康づくり推進室 健康増進係 松本 彩香

県では、健康づくりの実践事項である「ぐんま元気(GENKI)の5か条」を普及啓発し、更に実践を進めるため、「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」を展開しています。その一環として、県民の皆さんの健康づくりに活用していただけるよう「ぐんまちゃんと一緒につける健康づくりノート」を作成しました。

このノートは、健康づくりのために取り組む具体的な目標を自分自身で決め、その目標が達成できたかを記録することができます。また、目標を決める際のヒントや、運動に関する資料なども掲載しています。県のホームページから印刷することができますので、ぜひご活用いただき、このノートをきっかけに、健康づくりに取り組んでみませんか。

コロナ禍だからこそ健康の維持増進が大切ですね。



## Kenkadai A to Z

### ■MOMONOKI：診療放射線学部の紹介

放射線学部 准教授 林 則夫



平成24年にMRI装置、平成28年にCT装置が導入されました。学内での実機を用いた実験・演習に使用されています。それ以外には、県内の医療従事者を対象とした勉強会や研究会において実機を使用したセミナーや講習会などでも利用されています。実機を用いることで、座学では難しい内容も、体験を通じて深く理解することができます。

## お知らせ

### 共同研究・若手研究発表会

看護学部および診療放射線学部の教員による研究成果の発表会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

【日 程】令和3年3月中旬

【対象者】群馬県内で従事する保健医療関係職者

※詳細は、本学ホームページでお知らせします。